

2021

9/4

[Sat.]

14:20

-15:00

第178回日本呼吸器内視鏡学会

関東支部会セミナー

『知っておくとお得です！ 気管支鏡／胸腔鏡のトピックス』

座長



佐藤 幸夫 先生

筑波大学医学医療系 呼吸器外科 教授

演者



山本 真一 先生

自治医科大学 外科学講座呼吸器外科学部門

演者



関根 康雄 先生

東京女子医大八千代医療センター 呼吸器外科

「周術期における気管支鏡の活用法」

気管支鏡は、質的診断や気道治療など、様々なステージにおいて無くてはならないツールである。周術期においても、術式決定・手術マネジメント・術後管理等で、気管支鏡検査は重要な役割を担っている。当科で実際に施行している手技を提示し、周術期における気管支鏡の有用性について紹介したい。

「知られざるICG気管支注入による蛍光ガイド下手術の有用性」

ICG静注は肺区域切除における切離線決定に有用である。一方ICG気管支注入法は、手技の煩雑さのためか全く広がりを見せていない。そこでコスト・時間・スペース・拡張性の点でいかに優れているかを提示したい。

ハイブリッド開催

会場：シェーンバッハ・サボー砂防会館別館（東京都千代田区）
ライブ・オンデマンド配信は第178回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会 WEB サイト上
(<https://online-conference.jp/jsrekanto178/register>)



ETHICON
PART OF THE *Johnson & Johnson* FAMILY OF COMPANIES

共催：第178回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社